

第4回日本気象予報士会研究成果発表会 目次

1. 01 解技-4 「2010年11月～2011年4月の船橋市における結氷観測」 関 隆則（千葉県）
2. 01 統解-13 「桜の開花予想に関する考察」 大貫信彦（埼玉県）
3. 01 統解-14 「5年移動データから見た台風の経年活動と気候変動」 藤井 聡（静岡県）
4. 01 事例-9 「2009年8月1日に京都府宇治市で発生した突風（ダウンバースト） — 第2報 —」 実本正樹（京都府）
5. 01 事例-10 「鈴鹿おろしと風下波動」 関谷不二夫（三重県）
6. 01 事例-11 「2011年7月4日に発生した松山の大雨について ～寒冷前線を形成した低温気塊の生成と移動に関する考察を中心に～」 — 広志（愛媛県）
7. 01 予測-2 「冬型気圧配置における地元での強風予測の試み」 土井修二（京都府）
8. 02 WB-5 「季節依存性に注目したエアコン需要量の分析モデル — 気象の平年値・平年偏差データの活用 —」 栗原 剛（埼玉県）
9. 02 WB-6 「意思決定者のリスク選好態度を考慮した確率予報の利用について — 確率予報を利用した意思決定に関する研究（第4報） —」 平松章男（石川県）
10. 04 授業-6 「千葉県内中学校課外授業用の気象自由研究プログラム開発 —」 松田 聡（千葉県）
11. 04 授業-7 「『楽しいお天気講座』の活動と成果及び講座で行う実験について」 箭川昭生（大阪府）
12. 04 授業-8 「母親向けお天気教室『さいえんすママカフェ』活動報告」 山本由佳（神奈川県）
13. 08 解技-1 「気候変動支配因子の探索」 井澤慎郷（兵庫県）